

議員発案第 7 号

米価下落に伴う緊急の対応策を求める意見書の提出について

米価下落に伴う緊急の対応策を求める意見書（案）を、地方自治法第 112 条及び由利本荘市議会会議規則第 14 条第 1 項の規定により、別紙のとおり提出します。

令和 3 年 12 月 17 日提出

由利本荘市議会議長 伊藤 順 男 様

提出者	由利本荘市議会議員	佐々木 隆 一
賛成者	同 上	長 沼 久 利
	同 上	岡 見 善 人
	同 上	三 浦 晃
	同 上	大 友 孝 徳
	同 上	佐 藤 正 人

(別紙1)

米価下落に伴う緊急の対応策を求める意見書(案)

J A全農秋田は、秋田県内の各J Aに支払う2021年産米の「J A概算金」を、管内の主力品種ひとめぼれ1等米60キログラム当たり、前年同期に比べ約20%減となる1万円、あきたこまちでは10,600円としている。

新型コロナウイルス禍で外食向けのコメの需要が減少したことなどが響き、減額は2年連続である。また、各J Aの販売手数料を差し引いた農家への実質的な仮渡し金「生産者概算金」は、土づくり実証米でひとめぼれ9,400円、あきたこまち1万円である。

これにより、農家の収入が大幅に減ることとなり、不安感が増大している。

農業が基幹産業である由利本荘市にとって、農家の収入減は、地域経済に大きく影響を及ぼすばかりでなく、来年に向けた営農の意欲もそがれる非常に憂慮される状況となっている。

そのためにも国においては、コロナ禍での経済対策として、しっかりとした農家所得補償が求められている。

来年以降も米価の上昇が見込めないとの報道もあることから、農家の心情に鑑み、是非とも下記事項の手厚い支援と対策を要望するものである。

記

- 1 来年以降も生産意欲を維持していくため、米価下落に対する支援策を講じること。
- 2 米価安定のため、過剰在庫米の対策を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年 月 日

衆議院議長様
参議院議長様
内閣総理大臣様
財務大臣様
農林水産大臣様

秋田県由利本荘市議会議長 伊藤 順 男

(別紙2)

米価下落に伴う緊急の対応策を求める意見書(案)

J A全農秋田は、秋田県内の各J Aに支払う2021年産米の「J A概算金」を、管内の主力品種ひとめぼれ1等米60キログラム当たり、前年同期に比べ約20%減となる1万円、あきたこまちでは10,600円としている。

新型コロナウイルス禍で外食向けのコメの需要が減少したことなどが響き、減額は2年連続である。また、各J Aの販売手数料を差し引いた農家への実質的な仮渡し金「生産者概算金」は、土づくり実証米でひとめぼれ9,400円、あきたこまち1万円である。

これにより、農家の収入が大幅に減ることとなり、不安感が増大している。

農業が基幹産業である由利本荘市にとって、農家の収入減は、地域経済に大きく影響を及ぼすばかりでなく、来年に向けた営農の意欲もそがれる非常に憂慮される状況となっている。

そのためにも県においては、コロナ禍での経済対策として、しっかりとした農家所得補償が求められている。

来年以降も米価の上昇が見込めないとの報道もあることから、農家の心情に鑑み、是非とも下記事項の手厚い支援と対策を要望するものである。

記

- 1 来年以降も生産意欲を維持していくため、米価下落に対する支援策を講じること。
- 2 米価安定のため、過剰在庫米の対策を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年 月 日

秋 田 県 知 事 様

秋田県由利本荘市議会議長 伊 藤 順 男